

第 17 回小胞体ストレス研究会のご案内

開催日：令和 6 年 9 月 13 日（金）～14 日（土）

於：徳島大学藤井節郎記念医科学センター

徳島市蔵本町 3-18-15



問い合わせ先：第 17 回小胞体ストレス研究会事務局

徳島大学 先端酵素学研究所 生体機能分野内

TEL：088-633-9456

E-mail：kimura@genome.tokushima-u.ac.jp

概要

<日時>

9月13日(金)

12:30～ 受付 (1F 藤井節郎記念ホール前)

13:00～ 研究会 (1F 藤井節郎記念ホール)

19:00～ 情報交換会 (徳島市両国本町 2-13 銀乃介)

※18時半に会場から送迎バスが出ます。

14日(土)

8:30～ 研究会 (1F 藤井節郎記念ホール)

11:40 研究会終了

<会場>

徳島大学先端酵素学研究所 藤井節郎記念医科学センター

藤井節郎記念ホール

〒770-8503 徳島市蔵本町 3-18-15 (088-633-9420)

(<https://www.fujii.tokushima-u.ac.jp>)

<参加費> 一般 3,000 円 学生 1,000 円

※当日受付にてお支払ください。

<懇親会費> 1 名 6,000 円

※当日受付にてお支払ください。

スケジュール

9月13日（金）

12:30	受付開始 藤井節郎記念医科学センター 1F 藤井節郎記念ホール前
12:57	開催挨拶
13:00	セッション1 （13:00～14:20） UPRによる恒常性制御メカニズム （発表15分+質疑応答5分） 20分×4演題
14:20	休憩 （コーヒープレイク） 15分
14:35	セッション2 （14:35～15:35） 学生優秀発表賞対象演題 （発表11分+質疑応答4分） 15分×4演題
15:35	セッション3 （15:35～16:55） UPRによる疾患制御へのアプローチ （発表15分+質疑応答5分） 20分×4演題
16:55	休憩 10分
17:05	特別講演 （17:05～17:55） （発表40分+質疑応答10分） 50分×1演題
17:55	学生優秀発表賞表彰 集合写真撮影
18:30	バス出発
19:00	情報交換会 徳島市両国本町2丁目13 銀乃介

9月14日（土）

8:00	受付開始 藤井節郎記念医科学センター 1F 藤井節郎記念ホール前
8:30	セッション4 （8:30～9:45） UPRによる細胞機能制御の解明 （発表11分+質疑応答4分） 15分×5演題
9:45	休憩 10分
9:55	セッション5 （9:55～11:35） UPRによる生理的機能調節 （発表15分+質疑応答5分） 20分×5演題
11:35	閉会挨拶
11:40	解散

<交通手段について>

- 会場までの経路と所要時間

航空機利用の場合

東京	約1時間10分	徳島空港	バス約30分
福岡	約1時間30分		

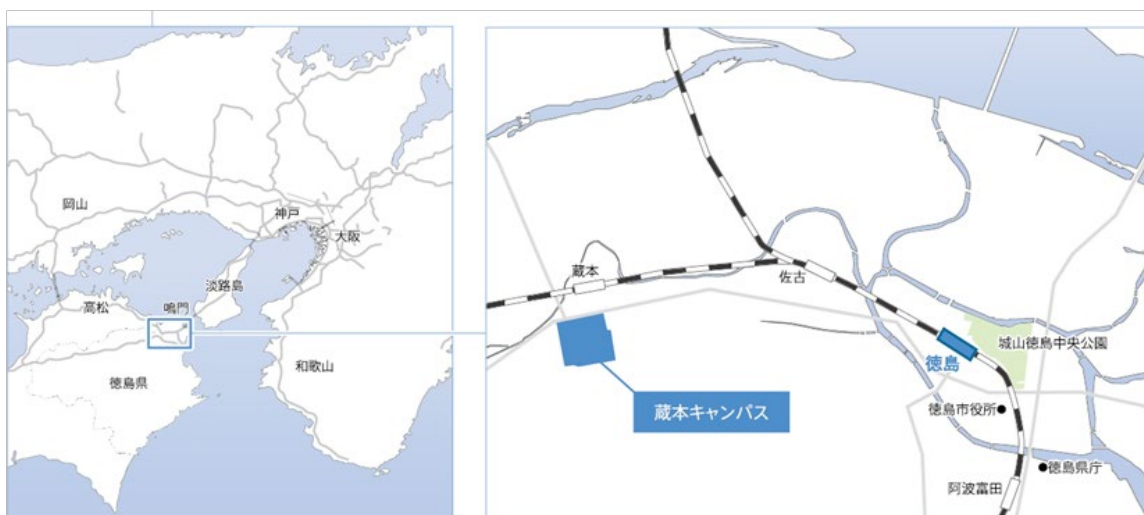
鉄道利用の場合

JR岡山駅	瀬戸大橋経由 約1時間	JR高松駅	高德線 約1時間10分
-------	-------------	-------	-------------

バス利用の場合

京都・神戸・大阪 関西空港方面	明石海峡大橋・淡路島経由 約1時間50分～2時間50分
高松・松山・高知	約2時間～3時間

JR徳島駅



徳島駅より、JR、バス、またはタクシーにてお越しください。

JR 利用の場合 約 12 分

徳島駅から「阿波池田」行、又は「穴吹」行に乗車し、「蔵本駅」で下車、徒歩約 5 分

バス利用の場合 約 15 分

徳島市営バス

徳島駅前から「上鮎喰」行・「地藏院」行・「名東」行・「天の原西(延命)」行・「中央循環線(右回り)」行のいずれかに乗車し、「県立中央病院・大学病院前」または「医学部前」で下車、徒歩約 2 分 (注意)「中央循環線(右回り)」は、「医学部前」には停車しません。

徳島バス

徳島駅前から「鴨島方面」行・「石井循環線(右回り)」に乗車し、「県立中央病院・大学病院前」又は「医学部前」で下車、徒歩約 2 分

・ キャンパスマップ



・ 会場案内

1 階



<宿泊について> お手数ですが、各自でお願いいたします。

徳島駅周辺のホテル

○ホテルクレメント徳島 徳島駅直結

<https://www.jrclement.co.jp/tokushima/>

○ダイワロイネットホテル徳島駅前 徳島駅より徒歩1分

<https://www.daiwaroynet.jp/tokushimaekimae/>

○ホテルサンルート徳島 徳島駅より徒歩1分

<http://sunroute-tokushima.com/>

○ザ・グランドパレス 徳島 徳島駅より徒歩3分

<https://www.gphotel.jp/>

○アパホテル 徳島駅前 徳島駅より徒歩3分

http://www.apahotel.com/hotel/shikoku/05_tokushima-ekimae/

○スマイルホテル徳島 徳島駅より徒歩5分

<https://smile-hotels.com/hotels/show/tokushima>

○東横INN 徳島駅前 徳島駅より徒歩5分

<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00192/>



<演題発表について>

- 発表はすべて口演になります。
- 各セッションには座長をおきませんので、自身の発表に対する質疑応答の対応をお願いいたします。
- セッションにより発表時間が異なります。
セッション1、3、5（発表15分＋質疑応答5分，合計20分）
セッション2、4（発表11分＋質疑応答4分，合計15分）
特別講演（発表40分＋質疑応答10分，合計50分）
- 発表者のPCと会場のスクリーンの接続はZoomの画面共有で行います。

<画面共有用Zoom>

9月13日(金)12:00～ 9月14日(土)12:00

<https://us06web.zoom.us/j/87473683074?pwd=01BT02acP1Zr0j9famvvEgUdJ0Ia4I.1>

ミーティング ID: 874 7368 3074

パスコード: 166922

<会場のWi-Fiについて>

当日ご案内いたします。

<接続確認について>

9月13日にご発表の先生は13日の開始時間の13時まで、14日にご発表の先生は開始時間までに接続確認をお願いします。

接続についてご不明な点がございましたら、当日、会場スタッフまでお知らせください。

発表プログラム

セッション1、3、5<発表15分+質疑応答5分、合計20分>

セッション2、4<発表11分+質疑応答4分、合計15分>

特別講演<発表40分+質疑応答10分、合計50分>

9月13日(金)

1) セッション1 UPRによる恒常性制御メカニズム	
13:00-13:20	出芽酵母UPRで惹起される生理現象へのアプローチ 奈良先端科学技術大学院大学 木俣 行雄 先生
13:20-13:40	精子の機能成熟におけるUPR関与の可能性 基礎生物学研究所 浄住 大慈 先生
13:40-14:00	小胞体ストレス下における核小体リボソーム生合成制御 徳島大学 先端酵素学研究所 吉川 治孝 先生
14:00-14:20	改良型ネイティブ電気泳動法によるストレスセンサー多量体化制御の可視化 徳島大学 先端酵素学研究所 松崎 元紀 先生
休憩	
2) セッション2 学生優秀発表賞対象演題	
14:35-14:50	IRE1 α 酸化修飾阻害薬による一酸化窒素誘導性細胞死の制御 岡山大学 黒木 春那 先生

14:50-15:05	一酸化窒素による tRNA アミノアシル化阻害を介した eIF2 α -CHOP 経路活性化機構 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 薬効解析学 もりや ゆうと 森谷 祐斗 先生
15:05-15:20	Metabolomic profiling to identify extracellular markers of intracellular stress response. 徳島大学 先端酵素学研究所 生体機能学分野 もはまど たうふうく びん あはまど MOHAMAD TAUFIQ BIN AHMAD 先生
15:20-15:35	多嚢胞性卵巣症候群の病態におけるイノシトールによる小胞体ストレス低減の効果について 東京大学医学部附属病院 産婦人科 つちだ ちひろ 土田 千尋 先生
3) セッション3 UPR による疾患制御へのアプローチ	
15:35-15:55	4-PBA 含有自己組織化ナノ粒子による多嚢胞性卵巣症候群の病態改善作用 東京大学医学部附属病院 産婦人科 こいけ ひろし 小池 洋 先生
15:55-16:15	小胞体膜分子によって制御される脳の形態と機能 宮崎大学 医学部 にしとう ひでき 西頭 英起 先生
16:15-16:35	膵 β 細胞ストレス応答の UFM 化による制御について 順天堂大学医学部 代謝内分泌内科学講座 うざわ ひろつぐ 鵜澤 博嗣 先生
16:35-16:55	小胞体ストレスを標的とした膵 β 細胞機能回復薬の開発 徳島大学 先端酵素学研究所 生体機能学分野 おやどまり せいいち 親泊 政一 先生
休憩	

4) 特別講演	
17:05-17:55	生理・病態を制御する小胞体ストレス応答 —小胞体ストレス研究会に育まれた研究成果— 広島大学大学院 医系科学研究科 分子細胞情報学 <div style="text-align: right;"> <small>いまいずみ かずのり</small> 今泉 和則 先生 </div>
17:55-18:15	学生優秀発表賞表彰および集合写真撮影

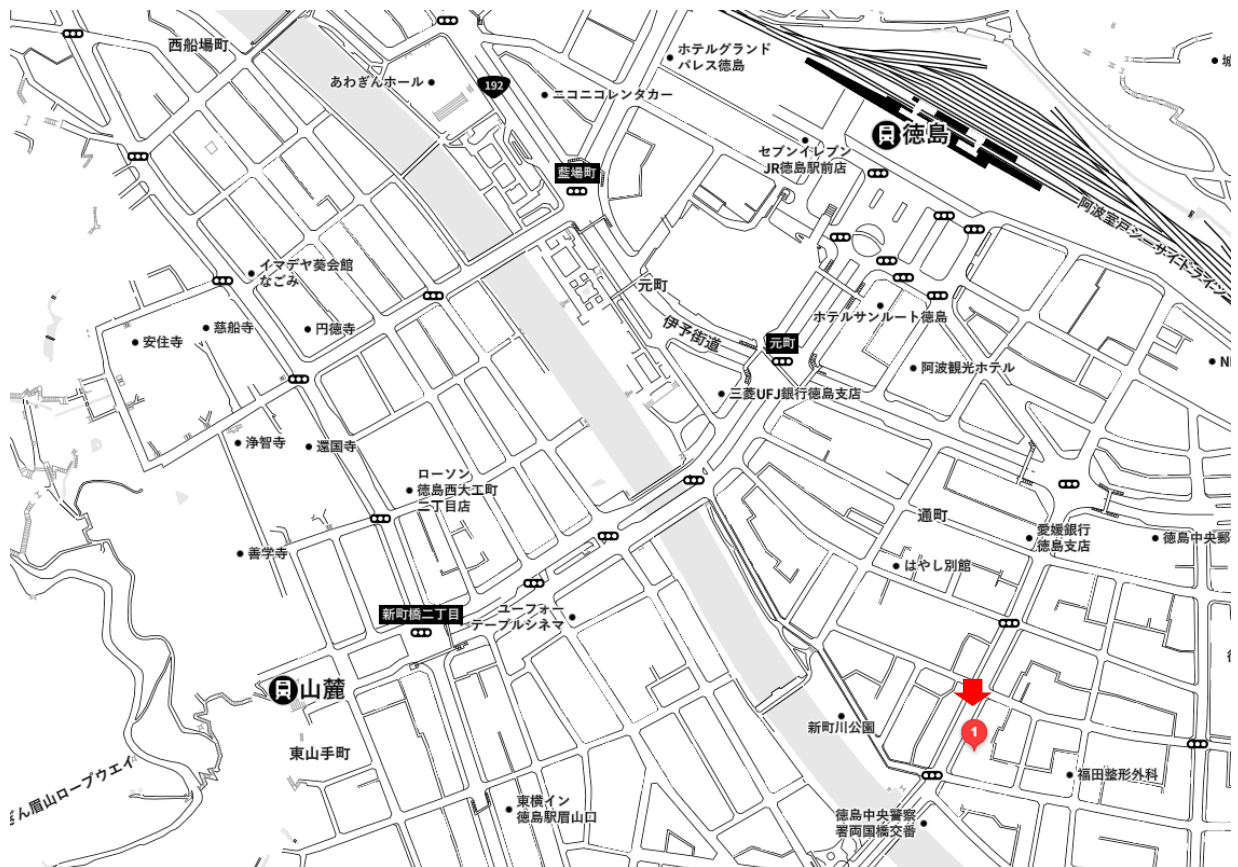
18:30 懇親会会場への送迎バス出発
(藤井節郎記念医科学センター前より)

<懇親会について>

時間：19:00～21:00

場所：町家だいにんぐ 銀乃介（徳島市両国本町2丁目13）

電話：088-612-8877



9月14日(土)

5) セッション4 UPRによる細胞機能制御の解明	
08:30-08:45	tet-off システムを用いたUPRの人為的制御とその応用 奈良先端科学技術大学院大学 きまた ゆき 先生 木俣 有紀
08:45-09:00	小胞体膜タンパク質 ERdj8 によるオートファジー制御機構の解明 京都産業大学大学院 かさい あやの 先生 葛西 綾乃
09:00-09:15	選択的リソソーム分解による膜タンパク質の品質管理機構 東京大学 大学院医学系研究科 分子生物学分野 はやし ゆうき 先生 林 裕輝
09:15-09:30	セラミドによる小胞体膜局在転写因子 OASIS の活性制御機構の解明 金沢大学 医薬保健研究域医学系 先鋭科学融合研究分野 おおむら いっせい 先生 大村 翼世
09:30-09:45	Protective effect of oleic acid against very long-chain fatty acid-induced endoplasmic reticulum stress in peroxisome-deficient CHO cells. 徳島大学 生物資源産業学部 えむでい はにふ あり 先生 M D HANIF ALI
休 憩	
6) セッション5 UPRによる生理的機能調節	
09:55-10:15	膜結合型転写因子 CREBH による脂質代謝調節 富山大学 和漢医薬学総合研究所 なかがわ よしみ 先生 中川 嘉
10:15-10:35	メダカを用いた肝臓における組織特異的小胞体ストレス応答機構と生理的寄与の解析 京都大学高等研究院 じん びんそく 先生 陳 炳碩

10:35-10:55	<p>胎生期脳発達における ATF6 の重要性 金沢大学 医学系 神経解剖学</p> <p style="text-align: right;">ほり おさむ 堀 修 先生</p>
10:55-11:15	<p>乳がん細胞の持続的小胞体ストレス下での増殖に必須な O 結合型糖鎖修飾を介した IRE1 恒常的活性化機構の解明 医薬基盤研究所 生体機能分子制御プロジェクト</p> <p style="text-align: right;">うちやま けいじ 内山 圭司 先生</p>
11:15-11:35	<p>小胞体膜タンパク質による核膜の恒常性制御 金沢大学 医薬保健研究域 先鋭科学融合研究分野</p> <p style="text-align: right;">さいとう あつし 齋藤 敦 先生</p>
11:35-11:40	<p>閉会挨拶</p>